

週ごとの指導計画(単元指導計画)

高等学校 令和4年度(1学年用) 教科

工業 科目 工業情報数理

教科: 工業 科目: 工業情報数理

単位数: 2 単位

対象学年組: 第1学年 4組~ 5組

教科担当者:

使用教科書: ( 実教出版 工業情報数理 )

使用教材: ( 計算技術検定問題集 情報技術検定標準問題集 関数電卓 )

単元の目標:

【知識及び技能】 基本論理回路を用いて、半加算回路や全加算回路などを構成する技能を習得できる。

【思考力、判断力、表現力等】 基本論理回路を用いた応用回路について、論理的に考察できる。

【学びに向かう力、人間性等】 基本論理回路とその応用回路などに関心をもとうとしている。

単元名: ( 論理回路の基礎 )

単元の評価規準:

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
基本論理回路を用いて、半加算回路や全加算回路などを構成する技能を習得できる。	基本論理回路を用いた応用回路について、論理的に考察できる。	基本論理回路とその応用回路などに関心をもとうとしている。

実施予定: 11月4週 ~ 11月4週

	具体的な指導目標	指導項目・内容	知	思	態	評価の方法	実績(実施日)					
							組	組	組	組	組	組
第1時	基本論理回路について理解するとともに、論理式、真理値表、図記号について正しく表すことができることを目標とする。	○教科書P187基本論理回路 ○AND回路、OR回路、NOT回路、NOR回路、NAND回路および組み合わせ論理回路について理解させる。	○	○	○	○机間指導 ○ノート ○問題集 ○課題提出状況等						
第2時	ブール代数について理解するとともに、それを活用して論理式の簡略化ができることを目標とする。	○教科書P192ブール代数 ○9つのブール代数を活用して式の簡略化ができるようにする。	○	○	○	○机間指導 ○ノート ○問題集 ○課題提出状況等						
第3時	論理回路を応用した各種回路について理解するとともに、動作原理が説明できることを目標とする。	○教科書P194論理回路の応用 ○半加算回路、全加算回路、比較回路、エンコーダとデコーダ、フリップフロップ、カウンタ、レジスタ回路について理解させる。	○	○	○	○机間指導 ○ノート ○問題集 ○課題提出状況等						
第4時												
第5時												
第6時												
第7時												

指導案-1305工業情報数理-論理回路-2022年10月研修会-府中工